

広げよう連帯の輪

福祉のつどい

誰もが平等で生きがいを持って生活できるまちづくりにめざして、今年も「みんなの愛と協力で」をテーマに「福祉強調月間」キャンペーンを展開します。

10月29日
3行事を同日展開



アイマスクをつけて福祉スタンプラリー(去年の催しから)

キャンペーン期間中の10月29日(日)には、これまで別々に開催していた「福祉のつどい」、福祉講演会、社会福祉協議会主催

「振り返ってみよう 海老名の文化」 10月26日~11月5日 市民文化祭を開催

教育委員会では、10月26日(木)から11月5日(日)の間、市民のみなさんとともにつくり育てる市民文化祭を開催します。



文化講演会の
小林亜星さん

7会場でにぎやかに

今年「振り返ってみよう 海老名の文化」をメインテーマとして、文化会館、中央公民館、市民ギャラリー、総合福祉会館など7会場で各種の催しを行います。期間中は、展示部門や出演部門に71団体と6人の個人が参加し、各種作品展示と舞踊・ダンス・演奏などの発表のほか、講演会や映画上映など会場別の特別企画事業も行います。

●有馬図書館(☎238・4646)
図書館内および併設の門沢橋コミュニティセンターを会場に、映画と人形劇を上演します。
▼映画 ▼内容 「恋におちたシエイクスピア」(字幕スロー)
G・パルトロウ、J・ファイインズ共演 第71回アカデミー賞受賞作品 ▼日時 11月3日(祝)午前10時~正午、午後2時~4時の2回 ▼対象・定員 一般40人先着順
▼人形劇 ▼内容 劇団「なるにあ」による人形劇「ピノキオ」 ▼日時 11月5日(日)午後2時~2時50分 ▼対象・定員 幼児以上80人先着順
▼申し込み どちらも10月13日(金)から電話、または直接有馬図書館へ。

●中央公民館(☎232・3231)
▼文化講演会 ▼内容 作曲家として活躍するかたわら、テレビドラマ「寺内貫太郎一家」に主演するなど幅広く多才な活動を行っている小林亜星さんに、「歌は世につれ、世は歌につれ」

▼時間 午前10時~午後2時
▼会場 総合福祉会館
▼内容 各種福祉相談コーナー、模擬店(品物が無くなり次第終了)など ▼参加方法 自由

●福祉のつどい部門
今年で18回目を迎えます。楽しくみんなのでつどい、ふれあい、福祉の輪を広げましょう。

●福祉講演会部門
第9回福祉講演会を開催します。今年講師を迎えて行うのではなく、知的障害者施設の芸術精華園で音楽活動をしているロックグループ「サルサ・ガムテープ」を迎えてコンサートを行います。ぜひおいでください。

●社会福祉大会部門
【介護福祉機器展】
電動車いすや、歩行器、介護服、食器、ポータブルトイレなどの介護福祉機器を展示します。
▼時間 午前10時~午後2時
▼会場 総合福祉会館
【社会福祉功労者表彰式】
ボランティアや施設従事職員など社会福祉に貢献した方を表彰します。
▼時間 午後1時30分~午後2時15分 ▼会場 文化会館小ホール
▼参加方法 いずれも自由
▼問い合わせ 海老名市社会福祉協議会(☎235・0220)。

今年も「みんなの愛と協力で」をテーマに

思いつくままだに 父親として

今、「男女共同参画社会」の実現が大きな話題になっております。私も、その必要性を大いに認識し、あらゆる分野で、実現されることを望んでいる一人です。



男の子育て

私も遅まきながら、11月には、おじいさんになります。「うれしくもあり…」という心境です。といいますが、去年の選挙の際、流産した(させてしまった)だけに。男が子

育てに参加するのは当然なことですから、出産に立ち会ったり、母親の代わりに育児休業を取るのも、おしめを洗って干したりすることも、少しも不思議ではありません。が、こういうことが、男の子育てではないと思えます。ということは、子を産み、母乳を与えることは、女性にしかできないように、男には、男にしかできない子育てがあるはず。妻の手助けをするだけでは、男の子育てではなく、とかく、子育てというと、幼児や小学生時代だけを意味されがちですが、男の子育ては、むしろ子どもが自我に目覚めてくる中・高校生時代に、本領を発揮するものだと思います。話のわかるやさしいパパだけではなく、時には、ものわりの悪い、融通がきかない、頑固おやじこそ、21世紀に向けて求められている男の子育てではないか?と日ごろ考えているのですが、いかがなものでしょうか。ましてや、かつての美徳が力を失っていく時だけに…。

海老名市長 亀井 英一

悩みや苦情ありませんか 16日に特設行政相談

10月16日(月)から22日(日)「行政相談週間」

10月16日(月)から22日(日)までは行政相談週間です。市では、週間行事として、行政相談委員、人権擁護委員、民生委員の方々が、国の行政についての苦情や意見・要望をお受けする相談コーナーを次のとおり開設します。何でもご相談ください。(相談は無料、秘密は守ら

れます。▼日時 10月16日(月)午後1時30分~4時 ▼会場 市役所705会議室
なお、行政相談は、毎月第4火曜日午前9時~正午、市役所市民相談室で相談を受け付けています。

「行政相談委員」は、総務庁長官が民間有識者の中から委嘱

した、みなさんの身近な相談窓口です。委員の自宅での相談を希望される方は事前に電話連絡を取ってからお出かけください。
▼市内の行政相談委員 ◆香川寿雄氏(河原口799 ☎232・5627) ◆加藤沙彌子氏(杉久保1865-18 ☎238・2294) ▼問い合わせ 市民相談室(内390)。

海老名むかしばなし



ある型模の養院に安養院の化石

「かしばなし」で紹介済みのため省略する。が、他は何を切るのか、掘るのか、こぐのか、主語を欠いている嫌いがある。しかしいづれも頭韻をふんでいて、歯切れよく口ずさむことができるところに魅力がある。次は「郷土かるた」に移るが、最も古いことを詠んだ句に

へら鹿の化石を残す安養院(河原口)がある。昭和十二年ごろ安養院の住職さんが、裏の堤防が水害で荒らされた折、地下二メートルの地点から長さ四十八センチの扇子半開き型で灰白色の化石を発見された。検証の結果、なんと約百万年前のへらジカの角の一部と分かった。現在、その模型が同寺にあるほか県立生命の星・地球博物館(小田原市)で大きなへらジカの模型の足元に展示してあり、寒帯性北方系の巨獣のものとして注目を集めている。実物は同博物館の収蔵庫に保管されている。

唐金の如来にみまに東林寺(今里)本尊大日如来像は天文四年(一五三五)作で、同寺創立以前のもの。背に「富士山中宮大日」とあるのが特徴。移り来た勝瀬とともに鳳勝寺(勝瀬)相模湖底に沈む勝瀬から、民家二十八戸と共に移転された寺。

千手観音仁王が守る清水寺(国分北)これは、国の重要文化財の千手観音・市の重要文化財の仁王像と同仁王門を擁する清水寺(いまは水堂と呼ぶ)を崇敬賛美した句。



宝篋印塔

「長谷川氏墓石ずらりと浄久寺(門沢橋)」「天平の礎石が語る国分寺」「眼がきりり像は正時海源寺」。この三点は拙作で、幸い採択されたもの。第一句は、浄久寺の門を一步くぐるとすぐ左手に、かつての門沢橋村の領主長谷川一族の宝篋印塔十五基がずらり一列に並び、その圧巻を表現したつもり。二句目は大方ご承知のとおり。次は、海源寺の開基正時座像の、端正な英姿を表

した考である。竜峰寺鉄牛和尚の八景詩(国分北)寺名を頭にした唯一の句である。名僧鉄牛が竜峰寺に逗留し、「大山の夕照」「土峰の晴雪」など八景の詩を賦したのであるが、次回に改めて紹介したい。(池田 武治)

電話で海老名の昔話が聞けます
10/5まで 第253話 長寿綱の尼
10/6~11/6 第254話 ぢぢい田

☎233・33333333 みんなわ